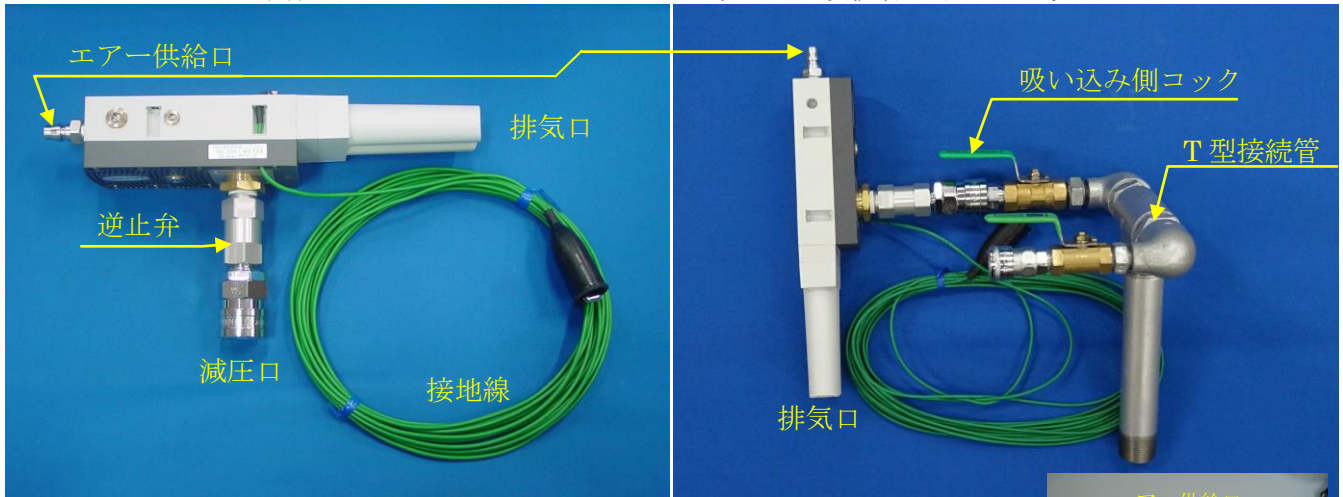


減圧エジェクタ取扱い方法

LLT-2041B マルチステージ真空発生器

エジェクタ本体

専用 T 型接続管に取付いた状態



1. エアー供給口にエア供給ホースを接続してください。
 2. 接地線をアースに接続してください。
 3. 通気管頭部に接続した T 型接続管に減圧口を接続してください。
 4. 排気口を通気管の頭部にこのままの状態を設置しエア開放します。
 5. エア供給ホースの先端に窒素ガスよりエア供給してください。
圧力は $0.2\text{MPa} \sim 0.6\text{MPa}$ まで徐々に昇圧してください。
 6. 減圧口には逆止弁が入っていますので、減圧したタンク内には空気が逆流しませんが、T 型接続管の吸い込み側のコックを閉にしてください。
- 注意：** 高蒸気圧危険物の減圧のためのエア供給には、必ず窒素ガスを使用してください。
必ずアースを取ってください。アースはローリーアースに接続しますが、近くにない場合は、通気管に接続してもかまいません。

エジェクタ仕様

吸込み量 メーカー仕様書より

-5kPa	-10kPa	-20kPa
225L/分	150L/分	125L/分

最大真空度:90%(-90kPa) 最大吸込量:18,500ℓ/時間 エア消費量:105ℓ/分

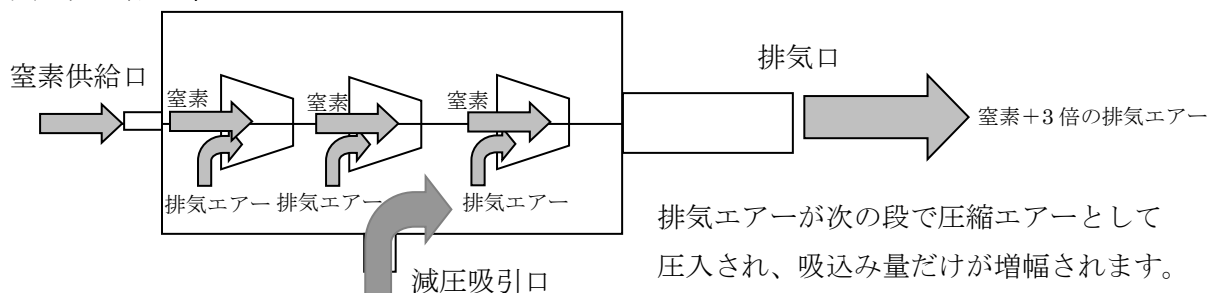
未吸着時騒音:55dB(A) 作動圧(供給): $0.2 \sim 0.6\text{MPa}$

40 メッシュ SUS 金網:本体内部に取り付け済

重量:1.24 kg 寸法:長さ 310×幅 70×高さ 170 アース線:10m (クリップ口 10mm)

ポート エア供給口:20PM 真空吸込み口:400SM

真空発生器の原理



注意事項：

上記仕様は単品の場合で、本付属品は入出力側に挿入した機器により上記性能以下の仕様となりますのでご注意ください。

供給圧力は $0.2 \sim 0.6\text{MPa}$ を保持してください。それ以下になりますと減圧できないことがあります。またそれ以上の場合破損することがあります。